

2016年9月27日発行

.....

二火会たより・28号

日本山岳会 二火会 〒102-0081 千代田区四番町 5-4 TEL03-3261-4433

.....

暑さ寒さも彼岸までと昔から言われています。
今年の夏は台風や熱帯低気圧がやってきて山歩きには不運な年でした。
皆様にとりましてどんな思い出が残りましたか。
オリンピックで金や銀のメダルに一喜一憂し、パラリンピックではこれまで出来るのかと目を見張りました。
努力に忍耐・根性に皆様の愛情ある応援に一人・一人頑張ってくれましたね。そして私達に感動と喜びをくれました。お疲れ様と言いたい。
私たち二火会も秋になり、食べて好し、歩いて好し、見て好し、こんな秋を皆さんと一緒に山歩きを楽しみたいと思います。
これからは山歩きの思い出を会報に載せたいと思います。
今までの思い出の山、辛かった山、厭な山、楽しくてもう一度行ってみたい山など皆様のご意見を会報にどんどん載せたいと思います。どうぞ遠慮しないで、投稿してくださいませ、お願いします。

代表 佐藤登代子

山行報告

6月の山行 上高地フラワートレッキングと観鳥会

- 期 日：2016年6月11日（土）～12日（日）
- 参加者：植村澄江、清水千枝子、大船武彦（係り）

今回の「花の上高地」は、山の自然学研究会と共催で行われた。同時に、山の自然学研究会では、「観鳥会」も催行した。ご案内は、野鳥の会の理事を務めたこともある、倉持内武さん（山の自然学研究会）、山の自然学研究会側の参加者は、坂田恒栄さんほか4名、

11日に、河童橋から明神のあたりを一回りしてみたが、花には、少し遅すぎる気配がしている。柳絮も空気が湿っているせいか、たいして目立たない。天候は、曇っているが、雨を心配するほどのことはない。参加のお二人もご少しお疲れのようで、明神で折り返すことになった。

12日は、予定では、朝の4:30に田代湿原方面を一回りして、一旦山研に戻って朝食をとり、再度明神方面に行くことになっていたが、普段8:30くらいまで寝ていて、うだうだしているのが、そんな急に、いかな上高地とはいえ、4:30に起きて、鳥などを、観に行けるものかと思っていた。ところが、齢というのは怖いものである。3:30頃からザワザワとうるさくなると、自然に目が覚めて、4:30には行ってみようか、ということになってしまった。夏とはいえ、上高地のきりっとした朝のつめたさを愉しんで、河童橋のあたりへ至る。ホテルに宿泊していた人が、2人ほど参加した。鳥の鳴き声はするが、そばに来るわけではない。花が咲き誇っているということでもない。穂高橋、田代橋を渡って、森の中に入っていった。穂高橋の下にいることが多いマスの大型のやつがないか、覗いてみたが、見つからない。今日のご機嫌が悪いのだろう。田代橋で折り返して、左岸を河童橋へ向かう。途中で、園地のあたりで、イチヤクソウの群落にあえた。こんなところで、イチヤクソウの群落では、明神から先へ行っても、大したものが見つからないような気がする。バスターミナルの少し手前で、ワンドの中に、大きなマスが泳いでいるのを見た。鳥の人は、大した鳥には会えなかったようだが、いい写真が撮れたと喜んでいて。

今年のフラワートレッキングは、時期が悪かった。ここ数年、年ごとに早くなってきたので、ずいぶん早めに設定したが、これでも遅すぎた。来年が、5月の末か、遅くとも6月第一週に設定する必要があるようだ。

7月の山行 軽井沢 離山 (1256m)・雲場池散策

■期 日：2016年7月5日（火）曇り、時々小雨

■参加者：田中恵美子、清水千枝子、亜厂文代、佐藤登代子（係り）

集合：東京駅 8:44→軽井沢 9:50

今年は1ヵ月早く夏が来たようで暑い毎日が続いていました。こんな時軽井沢の山はさぞ涼しいだろうと期待して出かけました。出かけた日は東京も今日は涼しいなと思いながら出かけました。軽井沢ではガスが出ていて、雨もぼつぼつ降ってきた。あいにくの天気だがタクシーで離山登山口に着く。軽井沢は涼しいというより少し肌寒い。登山届を出し、10:30出発
登山口からは道も幅広く歩きやすい。ゆっくりとガスの中を歩き始めると、トリアシシ

ヨウマヤ山あじさいなどの白いの花が目に入る。

ガスで山の頂上からの景色は見えないのがとても残念でした。山頂では私たち4人で貸し切りで、弁当をのんびり頂き、山を楽しむ。私たちのお肌も山のガスのミストでちょっときれいになったかなあ、、、、

下り道では木の実を食べたり、山椒の葉の匂いを確かめたり、登山口には13時着。登山口からは雲場池に向けて下りを歩き始めましたが、途中道がよくわからなくなり、タクシーにて雲場池に行く、池では枯葉の腐敗を予防するために微生物を捲いていて、風情がなくなりました。

早々に雲場池を後にして、「御膳水」に向かう、明治天皇がお泊りの時はここから水を取り、調理されたようです。今も澄み切ったきれいな水は雲場池まで流れているそうです。

その後軽井沢の繁華街を散策、諏訪神社をお参りする。修学旅行の子どもや観光客も多い。

早めの夕飯を頂き、無事新幹線にて帰る。

(文：佐藤登代子)



離山山頂にて

9月の山行 子の権現

■期 日：2016年9月13日（火）

【雨のため中止】